

宮古市民文化会館

舞台設備（幕地）更新工事

図面リスト

設計図面		
機械設備		
図面番号	図面名	縮尺
M-01	特記仕様書	-
M-02	配置図・付近見取り図	A1 1:300 A3 1:600
M-03	大ホール 仕様書	-
M-04	大ホール 平面図	A1 1:60 A3 1:120
M-05	大ホール 断面図	A1 1:60 A3 1:120

工事概要	工事名称 工事場所 工事内容	宮古市民文化会館舞台設備(幕地)更新工事 大ホール 舞台諸幕工事
一般事項	適用範囲 適用規準類 機材 現場管理 養生その他 既設設備の確認 仮設物 発生材の処理 瑕疵担保 施工図面	本特記仕様書は、上記の工事概要における工事内容に適用する。 本特記仕様書を適用するにあたって、建築基準法、労働安全衛生法等の法令、規則による他、必要に応じて、以下で定める指針、規準、規格等を適用する。 懸重物安全指針・同解説(日本建築センター) 建築設備耐震設計・施工指針(日本建築センター) JATET-M-6030-2 吊物架設安全指針・同解説 JATET-M-5040 床架設安全指針・同解説 (床架設安全技術協会) 日本工業規格(JIS) 機材等の指定がある場合は、該当する機材を使用又は同等以上のものを使用すること。 本改修工事は労働安全衛生法等の関係法令の規定により施工し、工事工程は監督職員と打合わせの上、工程表を作成し、監督職員の承諾を受け、契約期間内に完全に施工すること。 工事を施工するに当たり、既設建物及び既設設備が腐蝕・汚損の恐れがある場合は養生し、十分注意して施工すること。万一損傷・汚損した場合は、速やかに適切な処置をとると共に、監督職員に報告し、指示がある場合はこれに従うこと。なお、これに必要な費用は請負者の負担とする。舞台面については、工事部外者が立ち入ることの出来ないように安全柵、表示を行うこと。 工事施工者は工事着手に当り、事前で現場調査を行うこと。設計図書との違い及び工事範囲内に記載されていない内容については、着手前その内容について監督職員と協議を行うこと。 各設計図に記載する既設寸法等については参考寸法であるため施工前に現場実測を行い、監督職員と協議の上寸法等を決定すること。 材料置場、撤去材質場も、監督職員の承諾を受け、工事完了後は撤去、跡かきづけ及び清掃等を速やかに行うこと。 工事中に発生した撤去材、残材等は関係法令に準拠し、適正に処理すること。 工事が完了後、1年以内に瑕疵が発生の場合は、請負者の負担にて速やかに対応することとする。 施工時に提出のこと。

機器性能	
電動機	機械の用途、荷重、昇降（移動）速度、起動停止制御、速度制御、周回環流等に適した形式、容量のものを選定する。
減速機	荷重、減速比、使用時の回転数（変速式にあっては回転数範囲）、効率、逆効率等を適したものを選定する。
ブレーキ	機械の荷重、速度、制動時の滑り等に適したものであり、電動機の起動、停止と連動して動作すること。ブレーキの保持はスプリングによるなど、動力を必要としない方式とし、制動トルクは停止状態を保持するために必要なトルクの1.5倍以上とする。
機械台	十分な強度の部材を組合せた上に、電動機・減速機・巻取ドラム等の駆動機器を精密に組立て、複数のボルト、又はアンカボルトにて固定する。
カウンタウェート	落下防止の止点を有するウェートで、積り降ろしが可能な構造とする。ウェート調整不要のものは、この限りではない。又なめらかに昇降し、起動停止時の衝撃等よりウェートが抜け出しまたは落下しないよう固定する。
ガイドレール	カウンタウェートやフレーム等かなめらかに滑動出来るよう曲がり、歪のない材料を使用し、精度良く据え付ける。
鉄骨フレーム	使用目的、強度、並びに重量等を考慮した材料を使用し、搬入の都合上、単一部材に継手を入れる場合は、溶接、又は高カパビリティとめとする。許容タorsi量は静止時、最大荷重にて1/1000かつ10mmを超えないものとする。
マニラロープ（手動用綱索）	マニラロープに加わる荷重は定格積載の吊物機械静止時において、そのロープの引張強さの1/10以下とする。
ローブロック（綱止め装置）	引掛ロープを容易に確実に固定でき、ロープに加わる最大の荷重を安全に固定出来るよう堅固に据え付ける。
伝達軸	目的に応じた材質、寸法のものを選択加工し、適切な継手及び軸受けで固定する。
機械式シリンダ	荷重、速度に適した型式で、減速機構と台形ネジ又はボールネジを組合わせた構造とし、強度耐摩耗性に優れたものを選定する。
カウンタウェート枠	一般構造用圧延鋼材、丸鋼等枠組し、カウンタウェートの積み降ろしができる構造とする。 なめらかに昇降し、起動停止時の衝撃等よりウェートが抜け出しまたは落下しない構造とする。
アンカボルト	構造躯体に直接昇降機構、床機械等を取付けるアンカボルトは、許容引抜き荷重に十分余裕のあるものを使用し、ゆるみ、抜け出し等を起こさないように確実に取付ける。
リミットスイッチ	動力を用いた機構もしくは電気的な確認を必要とする機構において、使用条件に応じ、プランジャ型、ローラレバー型等のリミットスイッチを、カム、けり金具、又はフレーム本体等と動作させ、用途上必要な停止位置、動作範囲の限度、または確認位置で、自動的に電気回路の閉路が行える必要に応じ、動作範囲を規定するリミットスイッチの外側に、ファイナルスイッチを設け、強制停止する制御回路を設ける。

機器性能

制 御 盤	各装置の使用目的に応じた直接用途機器（電磁誘起器・補助線電路・端子台等を取付枠に組立てる。操作盤（操作部）の操作に対応して、舞台機構を適切に起動・停止し、速度等を制御する。
幕 地	仕様書及び、設計図書に基づき、各幕地の製作及び吊込みをする。各幕地は見本品を提出し、監督職員の承認を受けた後、染色、仕立てを行う。製作に際し、消防法に基づき、防火加工を施し、防火マークを各幕裾（裏面）に貼付ける。 各幕上部には、吊り下りに必要な紐を、約300mmピッチに取付ける。中央の紐は、色の異なる紐とする。但し、張込みスクリーン等特種な幕はこの限りではない。

塗 装	工場において加工又は組立てを終了した部材は、検査終了後、発注に先立ち錆止め塗装、仕上げ塗装を施す。但し、現場設置部は、現場塗装をする。刷毛塗りには、刷毛目を揃え、塗り強し、たまり、流れあわ等の欠点の生じない4割程度に塗る。吹き付け塗装には、塗装用のスプレーガンを用い、ガン、口径及び圧気圧は、用いる塗料により適切なものを選び、吹きむらのないように塗装する。 鋼材を用いた主要な部材は、表-1による。制動盤、操作盤は表-2による。
-----	---

表-1 フタル酸樹脂エナメルペイント 塗装

工 程	塗装回数	塗 装 種 別	重ね塗り乾燥時間	膜厚 μm
1 素地調整		サンドクリナー、スクレーパー等で赤錆は出来るだけ除去する。 水分、油分、塵埃を拭き取る。		
2 下 塗	1	JIS G5621 一般錆止めペイント	48時間以上	30以上
3 上 塗	1	JIS G5652 フタル酸樹脂エナメルペイント	18時間以上	25以上

総合膜厚 55 μm 以上

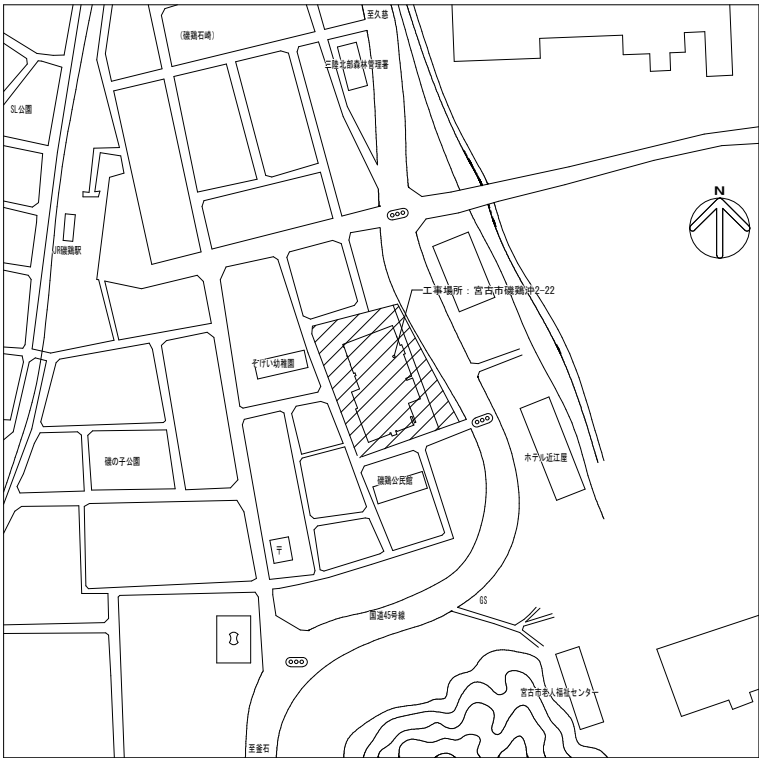
表-2 メラミン樹脂塗付塗装

工 程	塗 装 種 別		焼付温度乾燥時間	膜厚 μm
1 素 地 こしらえ	素地調整	リン酸塩処理鋼板・樹脂・表面腐蝕、素地面の不純物を除去		
	ノリ処理	ポリエスチレンノリにて指ノリ		
	ノリ乾燥		常温48時間	
2 下 塗	ノリ研ぎ	#150～#220ペーパー		
	下塗	アミノアルキド樹脂系下地塗料	130℃ 20～25分	20以上
3 中 塗	セッティング		10～15分	
	中塗	メラミンアルキド樹脂系塗料	130℃ 20～25分	20以上
4 上 塗	中研ぎ	#220～#320ペーパー		
	上塗	メラミンアルキド樹脂系塗料	130℃ 20～25分	20以上
自然放冷				

総合膜厚 60 μm 以上

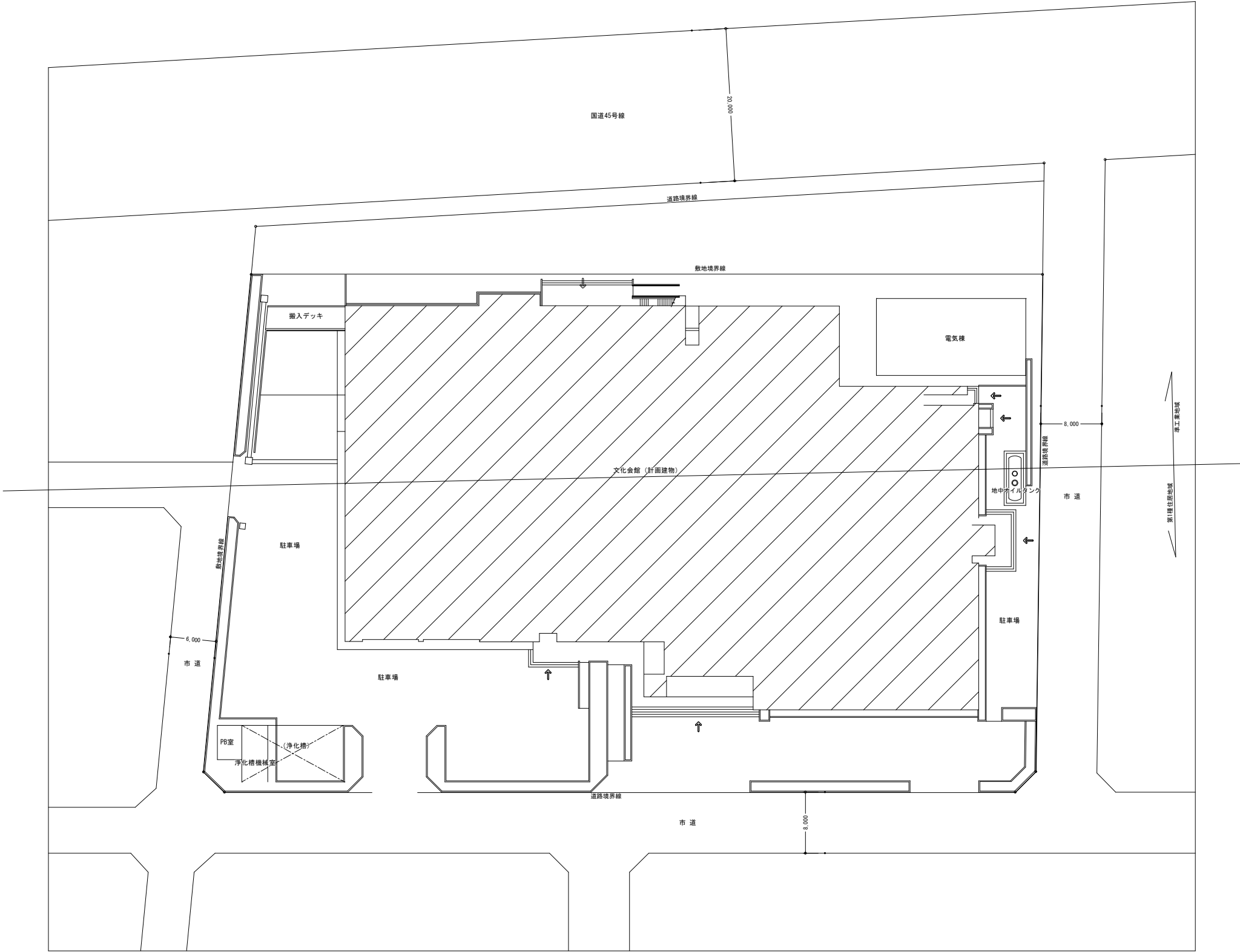
工 事 区 分 表						
工 事 項 目						
	建築	電気	舞台 機附	舞台 照明	その他	
綱元カウンタウェイト 用ガイドレール取付並びに壁取付管修工事						
床機用昇降路、マシンピットの躯体構造及び防水工事一式（復旧工事必要部）						
マシンピット 部マシンビーム用基礎及びモルタル充填工事一式（復旧工事必要部）						
マシンピットの点検口工事一式						
迫り 鉄骨フレーム						
迫り 床面、腰部の木仕上工事一式（大引、根太等を含む）						
迫り 用ガイドレール製作取付け工事						
舞台機附制御盤までの一次側電源供給幹線工事						
舞台機附制御盤からの二次側配管・配線工事						
組換えのクリーニング・吊込工事					○	
諸幕の製作・吊込工事			○			

名 称	宮古市民文化会館 舞台設備（幕地）更新工事	管理棟裏土				年 月 日			図面名称	特記仕様書	縮 尺	機 械 設 備	
												区 分	
		横図										図面枚数 －	図面番号 M-01



付近見取り図

建物概要					
工事場所		宮古市磯路沖2-22			
敷地面積		8,184.85㎡			
建築面積	文化会館（計画建物）	プロパン置場・浄化槽機械室	電気棟	合 計	
	3,840.706㎡	38.248㎡	194.40㎡	4,073.354㎡	
床面積	地階	448.386㎡			448.386㎡
	1階	3,761.307㎡	38.248㎡	192.64㎡	3,992.195㎡
	2階	891.286㎡		R階 17.39㎡	908.676㎡
	3階	170.363㎡			170.363㎡
	4階	33.587㎡			33.587㎡
床面積計		5,304.929㎡	38.248㎡	210.03㎡	5,553.207㎡



配 置 図

吊物装置仕様

No	装 置 名 称										対象位置
		操 作	型 式	動 力 (kW)	速 度 (m/min)	ワイヤ径×吊数 (mm)	寸 法 (mm)	自重 (kg)	積載量 (kg)	備 考	マニラロープ ローブロックの更新
1	緞 帳	電動昇降	ワイヤート ラクシオン	3. 7 (1N)	10 ~60	φ6×8	19, 000W x 8, 000H	90	910	2 1ローピング	○
2	絞り 緞帳	電動昇降	ドラム巻取り	3. 7×1 台 1. 5×1 台 0. 75×1 台	30	φ4メッキ×13	19, 500W	60	550	開閉共6 変形	○
3	暗転幕	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	19, 500W × 8, 500H	90	210		○
4	定式幕	手 引	メッセンジャワイヤー				22, 000W × 8, 200H	180	—		
5	袖 幕(1)	手動昇降開閉	C/W ランス			φ4×6	5, 000W x 8, 700H	110	110		○
6	ボーダーライト(1)	電動昇降	C/W ランス	2. 2	10	φ6×8	18, 500W × 2, 800H	150	500	一文字幕(1) 共吊	○
7	サスペンションライト(1)	電動昇降	ドラム巻取り	3. 7	10	φ6×8	18, 500W	60	900	過負荷検出装置付	
8	天 反(1)	電動昇降	ワイヤート ラクシオン	2. 2	3	φ8×7	別図に依る	1120	—		
9	袖 幕(2)	手動昇降開閉	C/W ランス			φ4×4	4, 000W × 8, 700H	100	70		○
10	ハクン(1)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
11	ハクン(2)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
12	天反1, 変角	電動昇降	ワイヤート ラクシオン	1. 5	3	φ6×7	別図に依る	70	280		
13	ハクン(3)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W × 3, 500H	80	100	一文字幕吊用	○
14	袖 幕(3)	手動昇降開閉	C/W ランス			φ4×4	3, 500W x 8, 700H	100	50		○
15	ボーダーライト(2)	電動昇降	C/W ランス	2. 2	10	φ6×7	18, 500W	50	500		
16	サスペンションライト(2)	電動昇降	ドラム巻取り	3. 7	10	φ6×8	18, 500W	60	900	過負荷検出装置付	
17	スクリーン	電動昇降	ワイヤート ラクシオン	1. 5	3	φ6×6	別図に依る	800	—	2 2ローピング	○
18	スクリーンカーテン	電動開閉	ワイヤート ラクシオン	0. 2	30	φ4×1	別図に依る	—	—	スクリーンに併設	○
19	カット マスク	電動開閉	ワイヤート ラクシオン	0. 4	10	φ4×1	別図に依る	—	—	スクリーンに併設	○
20	天 反(2)	電動昇降	ワイヤート ラクシオン	2. 2	3	φ9×6	別図に依る	1420	—		
21	ハクン(4)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
22	引掛幕	手動昇降開閉	C/W ランス			φ4×10	22, 000W × 8, 700H	280	220		○
23	ボーダーライト(3)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W x 3, 000H	150	280	一文字幕(2) 共吊	○
24	サスペンションライト(3)	電動昇降	ドラム巻取り	3. 7	10	φ6×8	18, 500W	60	900	過負荷検出装置付	
25	天反2, 変角	電動昇降	ワイヤート ラクシオン	1. 5	3	φ8×6	別図に依る	60	340		
26	ハクン(5)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		○
27	正面反射板	電動昇降	ワイヤート ラクシオン	2. 2	3	φ8×6	別図に依る	2700	—	2 2ローピング	
28	中トリゾント 幕	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W × 8, 000H	80	170		○
29	一文字幕(3)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W x 2, 400H	80	220		○
30	袖 幕(4)	手動昇降開閉	C/W ランス			φ4×6	4, 500W x 8, 700H	120	60		○
31	サスペンションライト(4)	電動昇降	ドラム巻取り	3. 7	10	φ6×8	18, 500W	60	900	過負荷検出装置付	
32	ハクン(6)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
33	ハクン(7)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
34	ハクン(8)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
35	ハクン(9)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
36	袖 幕(5)	手動昇降開閉	C/W ランス			φ4×4	3, 500W x 8, 700H	100	50		○
37	ホリゾントライト	電動昇降	ドラム巻取り	3. 7	10	φ6×8	18, 500W × 2, 400H	140	620	一文字幕(4) 共吊り	○
38	ハクン(10)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
39	ハクン(11)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
40	ハクン(12)	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	18, 500W	80	220		
41	バック幕	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	19, 500W x 8, 500H	90	210		○
42	ホリゾント 幕	手動昇降	C/W ランス			φ4×8	19, 500W x 8, 500H	90	180		○
43	側面反射板上手(1)	電動昇降	ドラム巻取り	0. 75	1. 5	φ8, φ10×2	別図に依る	860		自動格納 1: 2Dピン	
44	側面反射板下手(1)	電動昇降	ドラム巻取り	0. 75	1. 5	φ8, φ10×2	別図に依る	860		自動格納 1: 2Dピン	
45	側面反射板上手(2)	電動昇降	ドラム巻取り	0. 75	1. 5	φ8, φ10×2	別図に依る	800		自動格納 1: 2Dピン	
46	側面反射板下手(2)	電動昇降	ドラム巻取り	0. 75	1. 5	φ8, φ10×2	別図に依る	800		自動格納 1: 2Dピン	

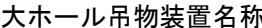
○は更新幕地位置を示す。

幕地仕様

No	名 称	大 き さ (mm)	(幕地)	数 量	更 新 工 事 内 容	
					幕地更新	クリーニング 防炎加工
1	緞帳	19, 000×8, 000	ヒダナシ (西陣別織)	1 枚	○	
2	絞り 緞帳	19, 500×11, 500~16, 000	2. 5及び3倍ヒダ (西陣別織)	1 枚	○	
3	暗転幕	19, 500×8, 500	ヒダナシ (スーパーステージ)	1 枚	○	
4	定式幕	22, 000×8, 200	ヒダナシ (カツラギ)	1 枚		
5	袖幕 1	5, 000×8, 700	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 対	○	
6	袖幕 2	4, 000×8, 700	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 対	○	
7	袖幕 3	3, 500×8, 700	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 対	○	
8	袖幕 4	4, 500×8, 700	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 対	○	
9	袖幕 5	3, 500×8, 700	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 対	○	
10	一文字幕 1	18, 500×2, 800	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 枚	○	
11	一文字幕 2	18, 500×3, 500	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 枚	○	
12	一文字幕 3	18, 500×3, 000	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 枚	○	
13	一文字幕 4	18, 500×2, 400	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 枚	○	
14	一文字幕 5	18, 500×2, 400	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 枚	○	
15	スクリーン地	11, 700×5, 100	ヒダナシ (ホワイト有孔)	1 枚		
16	スクリーンカーテン	7, 650×6, 200	2 倍ヒダ (デシン)	1 対	○	
17	カット マスク	4, 050×6, 200	ヒダナシ (貴八別珍)	1 対	○	
18	天カット	13, 000×800	ヒダナシ (貴八別珍)	1 枚	○	
19	地カット	13, 000×600	ヒダナシ (貴八別珍)	1 枚	○	
20	引掛幕	11, 500×8, 700	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 対	○	
21	中ホリゾント 幕	18, 500×8, 000	ヒダナシ (1 1 号帆布)	1 枚	○	
22	バック幕	19, 500×8, 500	2 倍ヒダ (貴八別珍)	1 枚	○	
23	ホリゾント 幕	19, 500×8, 500	ヒダナシ (1 1 号帆布)	1 枚	○	

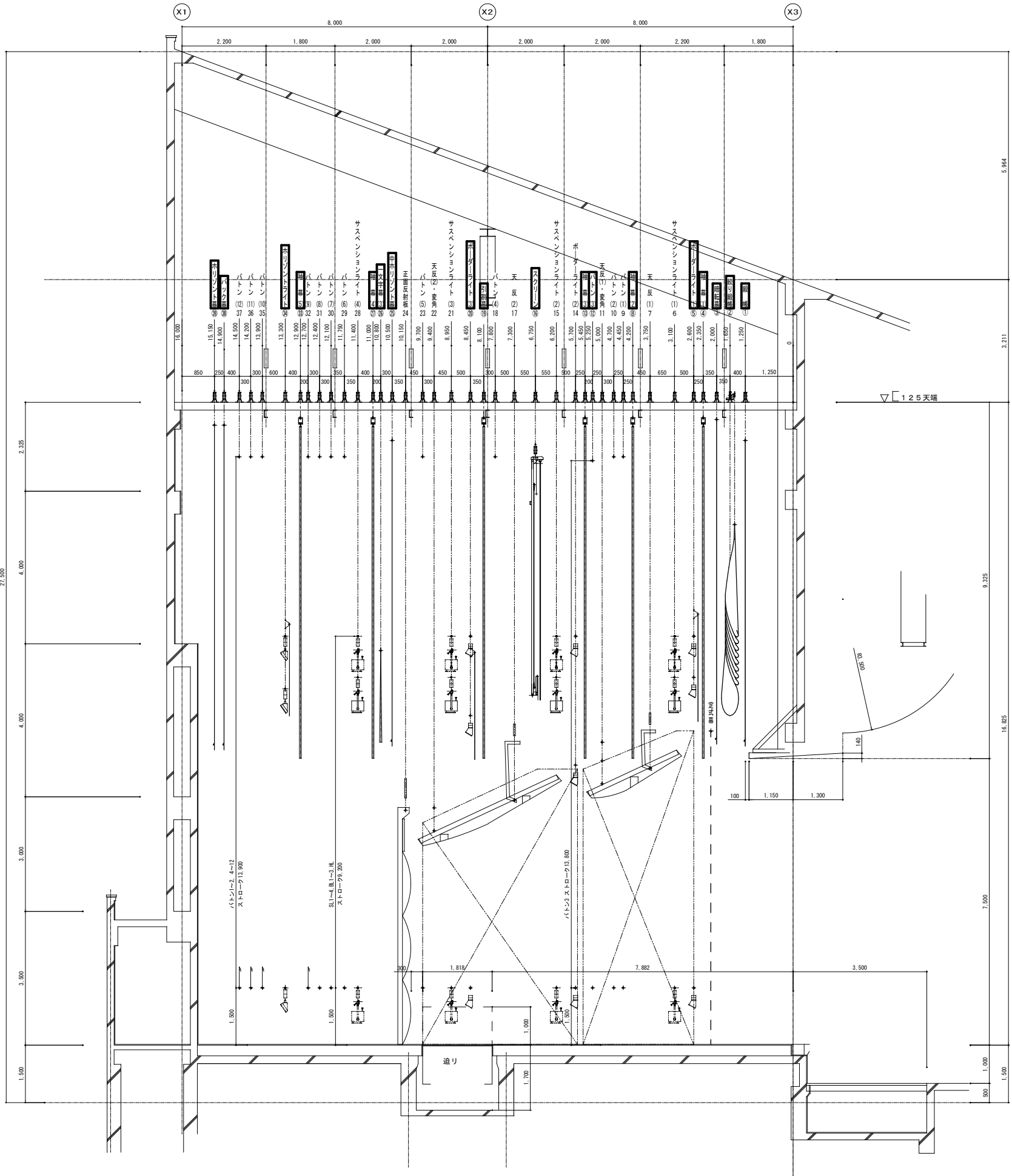
※緞帳裏地、チチ紐、下ワイプ袋の交換も含む

名 称	宮古市民文化会館 舞台設備（幕地）更新工事		管理建築士		年 月 日			図面名称	大ホール 仕様書	縮 尺	区 分	機械設備	
			換	図								図面枚数	図面番号 M-03



⊕ : 吊点を示す

※□○は幕交換



大ホール吊物装置名称

No.	名 称
①	綴 帳
②	絞り綴帳
③	暗転幕
④	袖 幕 (1)
⑤	ボ ーダ ーライト (1)
6	サベ ーションライト (1)
7	天 反 (1)
⑧	袖 幕 (2)
9	バトン (1)
10	バトン (2)
11	天反 (1) ・変角
⑫	バトン (3)
⑬	袖 幕 (3)
14	ボ ーダ ーライト (2)
15	サベ ーションライト (2)
⑯	スクリーン
17	天 反 (2)
18	バトン (4)
⑰	引割幕
20	ボ ーダ ーライト (3)
21	サベ ーションライト (3)
22	天反 (2) ・変角
23	バトン (5)
24	正面反射板
⑳	中ホリゾン幕
26	一文字幕 (3)
㉑	袖 幕 (4)
28	サベ ーションライト (4)
29	バトン (6)
30	バトン (7)
31	バトン (8)
32	バトン (9)
㉓	袖 幕 (5)
㉔	斜 射 光
35	バトン (10)
36	バトン (11)
37	バトン (12)
㉘	バック幕
㉙	ホリゾン幕

※□○は幕交換